手術を受けられる患者様へ　【　食道手術　】

2025/1　改訂
パスNO.1359

氏　名　　様　　ID：
主治医　　パス開始日：　　手術は　　月　　日　　曜日　　時　　分からです
担当看護師

＊ご家族の方は手術予定時間の1時間前に病棟へお越しください

経　過	／	／			／	／	／	／	／	／	／	／　～　／	／	／　～　／	／　～　／	／
	入院日	手術前	手術中	手術後（ICU入室）	術後１日目	術後２日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目 ～術後9日目	術後10日目	術後11日目 ～術後15日目	術後16日目 ～術後26日目	術後27日目 （退院日）
目　標	入院～手術までの流れが理解できる	不安無く 手術を受けることができる	全身状態が安定している		全身状態が安定し、介助のもと、立つことができる	介助のもと、疼痛範囲内で歩行訓練ができる			トイレに歩いて行くことができる	病棟内を歩くことができる		時間をかけて食事を摂ることができる			退院後の自宅での生活が分かる	不安無く 退院できる
					創部やドレーンに異常がない			ドレーンに異常がない				嚥下に問題がない		自主的に自己リハビリに取り組むことができる	経管栄養剤の手技が取得できる	
治療 処置	おへその掃除をします 弾性ストッキングを渡します 両足に印をつけます	手術着に着替えます 弾性ストッキングをはきます	全身麻酔で眠っています 喉、胸、お腹に管（ドレーン）と栄養チューブが入ります 背中に痛み止めの管が入ります	フットポンプを装着します 心電図モニターをつけます 酸素吸入をしています 管が入っています（6本入る予定です） 背中に痛み止めの管が入っています	吸入を行います →→→ →→→ →→→ →→→ →→→	→→→ 立つことが出来たらフットポンプを外します →→→ →→→ →→→ →→→	→→→ →→→ →→→ →→→ →→→	→→→ 歩く事が出来たら弾性ストッキングを脱きます →→→ →→→ 回診で管を2本抜きます 背中の痛み止めは薬剤がなくなったら抜きます	→→→ →→→ →→→ 回診で管を1本抜きます	→→→ 心電図モニターを外します 酸素の値が安定していれば酸素吸入を終了します 回診で管を1本抜きます	→→→	→→→ 【8日目】回診で管を1本抜きます 飲水テストを行います 【9日目】回診で管を1本抜きます 昼食時にむせないか確認します	問題がなければ吸入を終了します 喉のチューブを外します	経管栄養について説明します	◎早期退院に向けて退院日を調整します	
検　査	血液検査 鼻から細菌の検査をします			血液検査	胸のレントゲン 血液検査	胸のレントゲン 血液検査	胸のレントゲン 血液検査	胸のレントゲン	胸のレントゲン 血液検査	胸のレントゲン	胸のレントゲン 首からお腹のCT 血液検査	【8日目】食道の造影撮影 【9日目】胸のレントゲン 血液検査		【11日目】胸のレントゲン 血液検査		
検　温	入院時	朝		頻回にうかがいます	0・3・6・10・14・18時	0時・6時・10時・14時・20時	7時・10時・14時・20時	7時・10時・14時・20時	7時・10時・14時・20時	7時・10時・14時・20時	7時・10時・14時・20時	7時・14時・20時	7時・14時・20時	10時	10時	9時頃
内　服 点　滴	持参薬を確認します 医師の指示で内服を続けます 21時に下剤を内服します テレビ室で腕から点滴を入れます（医師が必要と判断した場合のみ）	医師の指示により持参薬を内服します 以降は中止します 点滴を続けます 手術に行く前にステロイドの点滴を行います	→→→	→→→ 点滴の横から痛み止めが入っています 痛みが強い時には痛み止めを追加します	持参薬は医師確認後、栄養チューブより再開となります →→→ 眠剤を栄養チューブから入れることができます	皮下注射します（静脈血栓予防） →→→ →→→	→→→ →→→ →→→	胃薬と痛み止めの内服薬を栄養チューブから入れます →→→ →→→	→→→ →→→ →→→	→→→ →→→ →→→	→→→ →→→ →→→	→→→ →→→	→→→ 持続点滴を終了します →→→	薬は口から内服に変更します →→→ →→→	【～17日目まで】毎食後と入眠前に痛み止めの薬を飲みます →→→	
食　事	【昼・夕】注腸食（手術用のお食事）病院食以外は食べれません 21時以降は食べれません 水分（水・お茶）は飲めます	7時まで水分（水・お茶）が飲めます それ以降は絶飲食となります		絶飲食です	【朝・昼・夕】経管栄養食（液状の栄養食を栄養チューブから小腸に直接入れます） 段階的に、量・速度を調整します	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	【8日目】　朝・昼・夕：経管栄養食 医師から飲水許可が下りたら水が飲めます 9日目から　経管食→お交り食　15時・19時：おやつ その後、医師の判断で（1）～（3）に変更していきます （1）お交り食　10時・15時・19時：おやつ （2）5分粥食　10時・15時・19時：おやつ （3）全粥食　15時・19時：おやつ				【朝のみ】全粥食
安静度	自由に動けます	手術室へは歩いて行きます 車椅子を使用することもあります		ベッド上安静です	少しずつ頑張って動きます 座位～立位	→→→ 立位～歩行	→→→ →→→	→→→ →→→	→→→ →→→	病棟内フリー	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→
					◎歩行の練習には、理学療法士または看護師が付き添います											
リハビリ	手術前から リハビリを始めます			動いて体力を維持しましょう！	術後1日目から、リハビリを行います（主に歩行訓練を行います） 基本的に平日に行いますが、土日に行うこともあります ドレーン挿入中なので、疼痛範囲内でリハビリを行います					医師の指示によりリハビリメニューが変わることがあります	→→→	飲み込みに問題があるときは、嚥下のリハビリを行います	→→→	→→→	→→→	→→→
排　泄	トイレへ行けます 手術後の尿量測定の説明をします		尿の管を挿入します（手術室で入れます）	尿の管が入っています ベッド上での排泄オムツ使用	→→→ 尿量を測定しています	→→→ →→→	→→→ →→→	→→→ →→→	歩行できたら尿の管を抜きます 初めてトイレへ行くときは看護師が付き添いますのでナースコールでお知らせください →→→	トイレへ行けます 尿量測定を終了します	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→
清　潔	シャワー浴か入浴ができます	歯磨き・洗面はいつも通りに行うことができます			寝衣に着替えます 身体を拭きます	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	管やチューブを保護してシャワーに入れます	→→→	→→→	→→→	
説　明	◎看護師より入院中の流れと手術の準備について説明します ◎同意書、診察券、持参薬、手術室に持参する物などをお預かりします ◎アレルギーの有無をお伝えください ◎貴重品は自己管理でお願いします ◎爪を短くしてください マニキュア・化粧は落としてください ◎男の方は、手術前にヒゲを剃ってください ◎集中治療室に入室する場合、持ち物の説明を行います ◎入院中は自己リハビリに努めましょう ◎入院中は毎日体重を測定します	◎手術室へ行く前に時計・指輪・ピアス・ヘアピン・メガネ・コンタクトレンズ・義歯・湿布などを外してください		◎術後、医師よりご家族に手術について説明します	◎看護師より離床について説明します ◎痛みが強い時は我慢せずにお知らせください ◎術後合併症を予防するため深呼吸や足首の運動をしましょう		◎状態が安定したら集中治療室から一般病棟に移動します	◎管の抜去は体の状態に合わせて行います。上記予定とすれることがありますので目安としてください		◎胸のレントゲンは1階の検査室で撮影します		◎検査で服用した造影剤の影響で、下痢になることがあります ◎痰が落ち着いたら吸入は終了します ◎飲水許可が出たら、看護師から経管栄養の指導があります	◎食事は無理せずゆっくり食べてください	【14日目～】 ◎栄養指導がある日は、お食事を作られる方に同席をお願いします	◎退院時必要な薬は、診察時に医師に伝えてください ◎退院後の生活について説明します	◎10時が退院時間となります ◎次回受診日の案内票と会計書類、診察券をお渡しします ◎忘れ物がないか確認後に退院となります ◎栄養チューブによる経管食は退院後も継続します
					◎痛みが強い時は、我慢せずにスタッフにお知らせください									◎管理栄養士より栄養指導があります		

＊不明な事がありましたらいつでもお聞きください　　＊外来診察医師と入院中の主治医は異なる場合があります　　豊橋市民病院　一般外科